

第 12 回（平成 27 年度）
日本原子力学会 北関東支部 技術功労賞

「第 12 回（平成 27 年度）日本原子力学会北関東支部技術功労賞」の選考において、北関東支部技術功労賞規定に基づいて審議を行った結果、以下が技術功労賞に該当するとの結論を得ましたので、ご報告致します。

本賞は、北関東支部管内において原子力に関する研究開発施設やプラントの運転管理、安全確保等の技術支援分野において優れた貢献をした個人または団体に対して、その功労をたたえるものです。なお、表彰式は平成 28 年 4 月 15 日（金）に行います。

受賞概要

第 27 号

国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所
再処理技術開発センター 技術部 核物質管理課（代表：中村 仁宣）

- 受賞案件名 「長年にわたる東海再処理施設における核燃料物質管理業務の遂行」
- 受賞概要 我が国初めての再処理施設である東海再処理施設での核燃料物質管理（計量管理・保障措置）については、技術開発を含む改善や課題対応を継続かつ着実に実施してきた。その結果、1977 年運転開始から再処理施設の円滑な運転及び日本の原子力の平和的な利用が確実に実施されていることの国際的信頼性の向上に貢献した。
- 受賞者 中村 仁宣、木村 隆志、山崎 勝幸、清水 靖之、石山 港一、
牧野 理沙

以上